

濃紅桃色でピロート毛がついた小さな花がかわいらしい。

< 植物名 >

サルビア

チャペンシス(チャペンシス)、チャパスセージ

水やり

土が乾燥し過ぎないように水やりを行う。

置き場所

日当たりが良い場所を好む。

用土肥料

花が咲いている期間が長いので、月に1回ほど追肥する。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、株分け

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、寄せ植え、花壇

学名 *Salvia chiapensis*

英名

属名 アキギリ

科名 シソ

性状(分類) 多年草

原産地 メキシコ

花の色 濃紅桃

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 30～80 cm

ID 766

季節 夏 秋

JFコード 52195



冬越しと置き場所

日当たりが良い場所を好むので、建物の南側やよく日の当たる平地で育てる。どんな土質でも良く育つので、初心者にもおすすめ。

その他の解説

春から花を咲かせるための生育期に入るので、肥料を施す。花が咲いている期間が長いので、月に1回ほど追肥する。

特徴1

寄せ植えやボーダーガーデンにもおすすめ。育てやすいが、土が乾燥し過ぎないように水やりを行う。

特徴2

サルビアは種類が非常に多く、約750種もあるといわれている。ハーブでよく使われるセージも仲間の一つで薬用サルビアとも呼ばれ、茎や葉に独特の香りを持つものもある。チャペンシスは濃紅桃色でピロート毛がついた小さな花が幾つか集まって、ずっと伸びた茎の上部を彩っている。寄せ植えやボーダーガーデンにも楽しめる品種。